

LMBS

3月28日時点

ファーストトラスト ローデュレーション オポチュニティーズETF

▶ ファンドの目的

この米国上場投資信託(ETF)は、インカム収益の獲得を第一としてキャピタルゲインも追求することを旨とします。

▶ ファンド概要

ファンドティッカー	LMBS
CUSIP	33739Q200
iNAVティッカー	LMBSIV
ファンド設定日	11/4/2014
経費率 ¹⁾	0.64%
30日SEC利回り ²⁾	3.56%
主要取引所	NASDAQ

▶ ファンド詳細

- ▶ 当ファンドはアクティブ運用型の上場投資信託(ETF)です。
- ▶ 純資産総額(投資借入金を含む)の60%以上を投資適格のモーゲージ関連証券および住宅・商業用モーゲージに関連するモーゲージ関連商品に投資することにより、投資目的の達成を目指します。
- ▶ ファンドへの投資には以下のようなメリットがあります。
 - ・実効デュレーション目標が3年以内の魅力的なインカムゲイン水準;
 - ・ポートフォリオの平均デュレーションの管理・抑制に重点を置いているため、価格感応度は限定的;
 - ・資産の60%以上が政府機関保証のモーゲージ・セクターであり、資産の信用度が高く、信用サイクルに対する価格感応度が低い;
 - ・大規模で流動性の高い資産クラスは、効率的なポートフォリオのリバランスに効果的。

▶ ファンド・アドバイザー

- ▶ ポートフォリオはFirst Trust Advisors L.P.によって選択・管理されています。
 - ・ポートフォリオ・マネジメント・チームは、世界経済、債券市場のマクロ動向、主要な住宅ローン担保証券セクターにおける今後の価値と動向に焦点を当てたトップダウン・リサーチを採用しています。
 - ・ポートフォリオ・マネージャーは、住宅市場全体のファンダメンタルズを徹底的かつ継続的にモニタリングし、定量的なポートフォリオ・モデリングを行い、ファンドの3年間のデュレーション目標内に収まるようにポートフォリオをリバランスする能力が、より高いリスク調整後リターンを達成するために不可欠であると考えています。
- ▶ 日々の投資判断は以下のポートフォリオ・マネージャーによって行います。
 - ・ジム・スナイダー、ポートフォリオ・マネージャー、シニア・バイスプレジデント、政府機関・証券化商品グループ
 - ・ジェレマイア・チャールズ、ポートフォリオ・マネージャー、シニア・バイスプレジデント、政府機関・証券化商品グループ
 - ・オーウェン・アロンソン、ポートフォリオ・マネージャー、シニア投資アナリスト、政府機関・証券化商品グループ

▶ パフォーマンス概要 (%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	0.93	0.93	4.71	1.01	1.46	-	2.38
市場価格	0.97	0.97	5.15	1.06	1.48	-	2.40
指数パフォーマンス**							
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	-0.02	-0.02	2.43	-0.59	0.96	-	1.09

▶ 年次トータルリターン(%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	年初来
LMBS	-	2.37	6.84	1.76	1.46	4.15	1.81	-0.77	-3.20	5.89	0.93
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	-	0.97	1.08	0.66	1.54	4.18	4.22	-1.09	-5.25	4.31	-0.02

▶ 3年間の統計

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
LMBS	2.86	0.97	0.80	-0.56	0.85
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	2.94	-	1.00	-1.11	1.00

モーニングスター総合評価 ★★★★★

ショート・ガバメント・カテゴリーに属する89ファンドの中、当ファンドは、リスク調整後リターンに基づき、5つ星/89ファンド(3年未満)、5つ星/84ファンド(5年未満)と評価されました。

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、www.ftportfolios.com。

インベストメント・アドバイザーは、一定の資産水準でファンドの投資管理手数料を減額する手数料ブレイクポイントを導入しています。詳細については、ファンドの追加情報ステートメントをご覧ください。

30日SEC利回りは、直近30日間に得られた1株当たり純投資収益を、当該期間の最終日における1株当たり公募価格の上限で除して算出。

*基準価額(NAV)は、ファンドの純資産(資産から負債を差し引いたもの)をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。市場価格は、ファンドの基準価額が算出される時点の全米最良気配(「NBBO」)の midpoint を使用して決定されます。リターンは、1年未満の期間のものを除き、年率平均の総リターンです。

**各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。

§ ファンドのモーニングスター・レーティング(Morningstar Rating™)、すなわち「スター・レーティング」は、少なくとも3年以上の運用実績のある運用商品(投資信託、変額年金、変額生命保険のサブアカウント、米国上場ETF、クローズドエンド型ファンド、セパレートアカウントを含む)を対象として算出されます。米国上場投資信託(ETF)およびオープンエンド型投資信託は、比較上、単一の集団とみなされます。モーニングスター・レーティングは、運用商品の毎月の超過パフォーマンスの変動を考慮し、下方への変動に重点を置き、一貫したパフォーマンスに報いるモーニングスターのリスク調整後リターン指標に基づいて算出されています。モーニングスター・評価には、販売負荷の調整は含まれていません。各商品カテゴリーの上位10%は5つ星、次々22.5%は4つ星、次々35%は3つ星、次々22.5%は2つ星、下位10%は1つ星。運用商品の総合モーニングスター・評価は、3年、5年、10年(該当する場合)のモーニングスター・評価指標に関連するパフォーマンスの加重平均から算出されます。組入比率は以下の通り: 36~59ヶ月のトータルリターンは3年レーティング100%、60~119ヶ月のトータルリターンは5年レーティング60%/3年レーティング40%、120ヶ月以上のトータルリターンは10年レーティング50%/5年レーティング30%/3年レーティング20%。10年間の総合スター・評価は、10年間の評価に最も重きを置いているように見えますが、実際には直近の3年間の評価が3つの評価期間すべてに含まれるため、最も大きな影響を与えます。©2024 Morningstar, Inc. All Rights Reserved. ここに含まれるモーニングスター・レーティング™の情報は以下の通りです: (1) はモーニングスター独自のものです; (2) 複製、分配金、(3) 正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。モーニングスターおよびそのコンテンツプロバイダーは、本情報の利用により発生したいかなる損害または損失についても責任を負いません。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

ファーストトラスト ローデュレーション オポチュニティーズETF

3月28日時点

ポर्टフォリオ情報

保有証券数	1005
加重平均実効デュレーション (ロング・ポジション) ¹	5.87年
加重平均実効デュレーション (ショート・ポジション) ¹	-3.46年
加重平均実効ネット・デュレーション ¹	2.41年

ファンドの構成 (%)

ABS	2.12
エージェンシーCMBS	13.85
エージェンシーCMO	38.62
パズスルー	24.01
現金および現金同等物	1.83
ETF	0.05
ノンエージェンシーCMBS	2.85
ノンエージェンシーRMBS	4.36
TBA - ロング	7.04
米国債	5.28

上位保有10証券(%)

ファニーメイまたはフレディマックTBA, 3%, 期限2052年03月01日	2.60
ファニーメイまたはフレディマックTBA, 3.50%, 期日05/01/2052	2.28
米国債、4.625%、2026年11月15日 満期	2.11
ファニーメイ FN FM3003, 4%, 期限2049年5月1日	2.05
米国債、4.625%、2026年10月15日 満期	2.04
ファニーメイ FN FM2972, 4%, 期限2044年1月12日	1.75
米国債、2.50%、期限:2024年5月31日	1.50
ファニーメイまたはフレディマック TBA, 4%, 期限:2052年01月07日	1.39
ファニーメイ・シリーズ2013-119、クラス VZ、3%、期限付10/25/2033	1.04
ファニーメイ FN FS2044, 4.50%, 期限2044年01月07日	1.03

信用格付別 (%)²

現金および現金同等物	1.83
米国債	5.28
代理店	83.57
AAA	7.05
AA+	0.64
AA	0.38
AA-	0.15
A+	0.25
A	0.25
BBB	0.18
BBB-	0.41

デリバティブの使用率(%)

債券先物-ネット	-8.77
債券先物オプション-ネット	-0.15
金利先物オプション-ネット	0.00
TBA - ショート	-2.02

1- 利回りが変化した場合の証券価格の変化を反映した、金利変化に対する証券の感応度を示す指標。

2格付は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティング、DBRS、クロー債券格付会社、または同等の格付を有するNRSROを含む、1つ以上の全米統計格付け機関(NRSRO)によるものです。ある証券が複数のNRSROによって格付けされ、その格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。信用格付とは、NRSROが発行体の債務に関する信用力を評価したものです。格付けは一般的にAAA(最高)からD(最低)までの尺度で測定されます。投資適格クレジットは、長期信用格付けがBBB-以上の発行体として定義されます。「その他は格付けなし」表示されている信用格付けは、ファンドの原証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドやその株式に関するものではありません。米国エージェンシーおよび米国エージェンシー住宅ローン担保証券は「エージェンシー」に表示されています。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、www.ftportfolios.com。この目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

リスクに関する考察

ファンドへの投資により損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書を参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

資産担保証券は負債証券の一種であり、一般に米国政府の全面的な信用と信頼の裏付けがないため、特に景気後退期には原資産またはローンの債務不履行リスクの影響を受けます。

投資信託とは異なる、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの指定参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の指定参加者が設定や償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産総額に対してプレミアム/ディスカウントで取引され、場合によっては上場廃止に直面し、ビッド/アスク・スプレッドが拡大する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされる可能性があり、その結果、ファンドのインカムが減少する可能性があります。

設定および償還の全部または一部が現物ではなく現金で行われるファンドは、節税効果が低い可能性があります。

ファンドは、取引相手がその義務を履行しないことにより、ファンドに大きな金融損失をもたらすリスクを負う可能性があります。

負債証券の発行体またはその他の債務者は、配当、利息および/または元本の支払期日を守れないか、または守ろうとしない可能性があり、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、格付機関の意見であり、信用度の絶対的な基準ではなく、証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けの決定過程における欠点や非効率性は、ファンドが保有する銘柄情報の信用格付けや、その認知または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在市況リスクとは、特定の投資対象またはファンドの株式全般が、現在の市況により値下がりするリスクのことです。インフレに対抗する手段として、連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国の中央銀行は金利を引き上げており、今後も引き上げる見込みであるほか、FRBは以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明しています。最近および将来起こりうる銀行の倒産は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱させ、金融機関や経済全体に対する信用を低下させる可能性があります。また市場のボラティリティを高め、流動性を低下させる可能性もあります。その他、ヨーロッパではロシアとウクライナの間で、中東ではイスラエルとハマスやその他の武装勢力の間で武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東、アメリカの市場において、重大な市場の混乱やボラティリティの低下を引き起こしており、今後も引き起こす可能性があります。このような敵対行為や制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも大きな影響を及ぼしており、今後もその可能性があります。COVID-19の世界的大流行、あるいは将来の公衆衛生上の危機、およびそれに続く政府機関や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらす、今後ともたらし続ける可能性があり、世界の成長見通しにマイナスの影響を与えます。

ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けます。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、及び/又は金融損失を被る可能性があります。

負債証券への投資は発行体の信用リスクにさらされ、負債証券の価値は一般的に金利の変化と反比例して変動します。また、負債証券は一般的に証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価も困難です。

デリバティブ商品の利用には、カウンターパーティリスク、評価リスク、ボラティリティリスク、流動性リスクなど、有価証券への直接投資とは異なる、場合によってはより大きなリスクが伴います。さらに、原資産、指数または金利の価格または価値の不利な動きによる損失は、デリバティブの特定の特性によって拡大する可能性があります。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇した場合、発行体(またはその他債務当事者)による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクのこと。金利上昇は負債証券のデュレーションを長期化させ、時価総額を金利変動の影響を受けやすくする傾向があります。

変動金利証券は、基準金利の水準に応じてクーポンレートが変動する仕組みになっています。その結果、変動金利証券のクーポンは一般的に金利低下環境下で低下し、ファンドが証券から受け取るインカムが減少する原因となります。変動金利証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。そのため、金利上昇局面では、クーポンレートのリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

先物契約のポジションのリスクは、ファンドが預託の必要のある比較的低レベルの証拠金に比べて非常に大である可能性があり、先物契約の比較的小幅な値動きにより、預託された証拠金の大きさに比べて即座に多額の損失が発生する可能性があります。

ハイ・イールド債券、すなわち「ジャンク」債券は、流動性が低く、市場変動や損失リスクが高いため、格付けの高い債券に比べ、投機性が高いと考えられています。

金利が低下した場合、またはポートフォリオに債務不履行が発生した場合、ファンドの収益が減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、ボラティリティに大きな影響を与える可能性のある1つまたは複数のインデックスまたはモデルの構成銘柄となる可能性があります。

インフレが進行する時点では、ファンドの資産と配金の現在価値が下落する可能性があります。金利専用証券の利回りは、原資産であるモーゲージ資産の元本支払い率に極めて敏感であり、支払い率が急速に上昇すると、これらの証券から得られるファンドの満期までの利回りに悪影響を及ぼす可能性があります。

逆に、元本のみ証券は、期限前償還が予想より遅れると価値が下がる傾向があります。金利リスクとは、金利の上昇によりファンドのポートフォリオの負債証券の価値が下落するリスクのことです。金利リスクは一般的に、短期的負債証券では低く、長期的負債証券では高くなります。

次ページのその他のリスクをご覧ください。

ファーストトラスト ローデュレーション オポチュニティーズETF 3月28日時点

リスクに関する考察の続き

インバース変動金利証券は、クーポン・レートがベンチマーク・レートに反比例して変動するタイプの負債証券です。インバース・フローターは実質的なレバレッジを生み出し、通常、インバース・フローターの基礎となる固定金利の地方債よりも変動が大きく、リスクも大きくなります。

ファンドが参照金利としてロンドン銀行間取引金利(「LIBOR」)を使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限りにおいて、ファンドはLIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照金利として利用できなくなり、担保付きオーバーナイト・ファイナンス・レート(以下「SOFI」)を含む代替参照金利がLIBORと類似する、または同じ価値や経済的同等性を生み出す保証はありません。LIBORの利用不能または代替は、特定のファンド投資のバリュエーション、流動性またはリターンに影響を与える可能性があり、ポジションの決済および新規取引の締結に関連するコストが発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の金融商品に及ぼす潜在的な影響を予測することは困難であり、ファンドに損失が生じる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売制限の対象となったり、店頭取引や出来高が限られていたり、活発な取引市場がなかったりするものがあります。流動性の低い証券はディスカウントで取引され、市場価値が大きく変動する可能性があります。アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネージャーは、望ましい結果が得られない可能性のある投資手法やリスク分析を適用します。

市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格の動向の認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式が値下がりしたり、他の投資を下回る可能性もあります。また、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他公衆衛生上の問題、景気後退、自然災害、その他の事象など、地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性があるなど、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーまたは認定参加者が市場ストレス時に役割を縮小したり退出することを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

モーゲージ関連証券は、不動産の価値に影響を与える不利な経済的、政治的、または規制的事象の影響を受けやすくなっています。

政府/政府機関以外の発行体が提供する証券には政府機関保証がないため、発行体の信用リスクにさらされます。非政府機関証券は「店頭取引」されることが多く、市場が限られているため評価しにくい場合があります。

ファンドおよびファンド・アドバイザーは、統制や手続きを通じて様々な運用リスクの軽減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドではカストディを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

オプションの価格は変動しやすく、オプションの効果的な利用は、そうすることが望ましいと思われる時期にオプション・ポジションを終了させるファンドの能力にかかっています。ファンドが特定の時期に、または許容できる価格で決済取引を行える保証はありません。

ポートフォリオの入れ替わりが激しいと、取引コストが高くなり、株主の税負担が大きくなる可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般に、ファンドの純資産総額(以下「基準価額」)の変動および取引所における株式の相対的な需給に応じて変動し、ファンドのインベストメント・アドバイザーは、株式が基準価額を下回る、または基準価額(NAV)以上で取引されるかどうかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券の発行体が予定された満期日より前に元本を返済するリスクのことです。期限前償還が可能な負債証券は、金利が低下している時期には、ファンドが期限前償還で得た資金をより低い金利で再投資する必要が生じる可能性があるため、利益の可能性が低くなる場合があります。

ファンドが制限付き有価証券を短期間で売却できない場合、現在価値を下回る価格でしか売却できない場合があります。

空売りは、損益の増加やリターン変動につながる特別なリスクを生じさせます。空売りの損失は、空売った証券の価値が上昇することによって発生するため、理論上、その損失は無限です。単一のアセットクラス、国、地域、産業、またはセクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広範に分散されたファンドよりも、不利な経済的または政治的発展の影響を受ける可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止されることがあります。ファンドが取引所への上場を維持するための要件が引き続き満たされる、または変更されないという保証はありません。連邦政府機関および米国政府支援機関が発行または保証する証券は、米国政府の全信頼と信用によって裏付けされている場合とされていない場合があります。

ファンドが保有する証券またはその資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される場合があります。これは、その資産または証券が集中取引所で取引されていないため、または市場の混乱時や流動性の低下時に発生する可能性があります。公正評価された資産や証券を含め、市場相場以外の手法で評価された保有銘柄は、市場相場を用いた場合よりも日数による評価の変動が大きくなる可能性があります。ファンドがポートフォリオのポジションをいつでも設定された評価額で売却または決済できる保証はありません。

発行時、TBA(「発表予定」)、遅延受渡し、またはフォワード・コミットメント・ベースで有価証券を購入すると、投資レバレッジが生じ、ファンドのボラティリティやデフォルトへのエクスポージャーが高まる可能性があります。

ゼロ・クーポン債は現在ベースでは利息を支払わず、ボラティリティが高い可能性があり、キャッシュフローを生み出しません。ファンドは、税法で義務付けられている株主への分配金を生み出すために、タイミング悪くゼロ・クーポン債証券の清算を余儀なくされる可能性があります。

First Trust Advisors L.P.はファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.はファンドの販売会社であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。

本情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファースト・トラストは、ERISA、内国歳入法、その他いかなる規制の枠組みにおいても、助言を行うことを約束するものではありません。金融の専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

定義

標準偏差は、価格の変動性(リスク)を示す指標です。アルファは、投資対象がベンチマークに対してリスク調整後でどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームしているかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動性の指標です。シャープ・プレシオは、ボラティリティの単位当たりの超過報酬の尺度です。ICE BofA 1-5年米国債・エージェンシー指数は、米ドル建米国債および非劣後債のパフォーマンスを測定します。

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to generate current income with a secondary objective of capital appreciation.

» Fund Facts

Fund Ticker	LMBS
CUSIP	33739Q200
Intraday NAV	LMBSIV
Fund Inception Date	11/4/14
Expense Ratio [^]	0.64%
30-Day SEC Yield [†]	3.56%
Primary Listing	Nasdaq

» Fund Description

- » The First Trust Low Duration Opportunities ETF is an actively managed exchange-traded fund.
- » Under normal conditions, the fund will seek to achieve its investment objectives by investing at least 60% of its net assets (including investment borrowings) in investment grade, mortgage-related debt securities and other mortgage-related instruments tied to residential and commercial mortgages.
- » An investment in the fund may offer the following advantages:
 - Attractive level of current income with an effective duration target of 3 years or less;
 - Limited price sensitivity due to a focus on managing and limiting the average portfolio duration;
 - High asset credit quality with at least 60% of assets in the government-sponsored mortgage sector and less expected price sensitivity to the credit cycle;
 - Large and liquid asset class effectively accommodates efficient portfolio rebalancing.

» Fund Advisor

- » The portfolio is selected and managed by First Trust Advisors L.P.
- The portfolio management team uses top-down research focused on the global economy, macro trends in the fixed income market as well as ongoing valuations and trends of core mortgage-backed securities sectors.
- The portfolio managers believe thorough and continuous monitoring of overall housing market fundamentals, quantitative portfolio modeling, and the ability to rebalance the portfolio to stay within the fund's three-year duration target is critical to achieving higher risk-adjusted returns.
- » Daily investment decisions are made by:
 - Jim Snyder, Senior Portfolio Manager, Senior Vice President, Government & Securitized Products Group
 - Jeremiah Charles, Senior Portfolio Manager, Senior Vice President, Government & Securitized Products Group
 - Owen Aronson, Portfolio Manager, Senior Investment Analyst, Government & Securitized Products Group

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	0.93	0.93	4.71	1.01	1.46	—	2.38
After Tax Held	0.46	0.46	2.90	-0.19	0.35	—	1.22
After Tax Sold	0.55	0.55	2.76	0.25	0.64	—	1.32
Market Price	0.97	0.97	5.15	1.06	1.48	—	2.40
Index Performance**							
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	-0.02	-0.02	2.43	-0.59	0.96	—	1.09

» Calendar Year Total Returns (%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
LMBS	—	2.37	6.84	1.76	1.46	4.15	1.81	-0.77	-3.20	5.89	0.93
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	—	0.97	1.08	0.66	1.54	4.18	4.22	-1.09	-5.25	4.31	-0.02

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
LMBS	2.86	0.97	0.80	-0.56	0.85
ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index	2.94	—	1.00	-1.11	1.00

Overall Morningstar Rating™



Among 89 funds in the Short Government category. This fund was rated 5 stars/89 funds (3 years), 5 stars/84 funds (5 years) based on risk adjusted returns.[§]

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.com.

[^]The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details.

[†]30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period.

^{*}NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held** returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. After-tax returns are calculated using the historical highest individual federal marginal income tax rates and do not reflect the impact of state and local taxes. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

^{**}Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

[§]The Morningstar Rating™ for funds, or "star rating", is calculated for managed products (including mutual funds, variable annuity and variable life subaccounts, exchange-traded funds, closed-end funds, and separate accounts) with at least a three-year history. Exchange-traded funds and open-ended mutual funds are considered a single population for comparative purposes. It is calculated based on a Morningstar Risk-Adjusted Return measure that accounts for variation in a managed product's monthly excess performance, placing more emphasis on downward variations and rewarding consistent performance. The Morningstar Rating does not include any adjustment for sales loads. The top 10% of products in each product category receive 5 stars, the next 22.5% receive 4 stars, the next 35% receive 3 stars, the next 22.5% receive 2 stars, and the bottom 10% receive 1 star. The Overall Morningstar Rating for a managed product is derived from a weighted average of the performance figures associated with its three-, five-, and 10-year (if applicable) Morningstar Rating metrics. The weights are: 100% three-year rating for 36-59 months of total returns, 60% five-year rating/40% three-year rating for 60-119 months of total returns, and 50% 10-year rating/30% five-year rating/20% three-year rating for 120 or more months of total returns. While the 10-year overall star rating formula seems to give the most weight to the 10-year period, the most recent three-year period actually has the greatest impact because it is included in all three rating periods. ©2024 Morningstar, Inc. All Rights Reserved. The Morningstar Rating™ information contained herein: (1) is proprietary to Morningstar; (2) may not be copied or distributed; and (3) is not warranted to be accurate, complete or timely. Neither Morningstar nor its content providers are responsible for any damages or losses arising from any use of this information. Past performance is no guarantee of future results.

» Portfolio Information

Number Of Holdings	1005
Weighted Average Effective Duration (Long Positions) ¹	5.87 Years
Weighted Average Effective Duration (Short Positions) ¹	-3.46 Years
Weighted Average Effective Net Duration ¹	2.41 Years

» Fund Composition (%)

ABS	2.12
Agency CMBS	13.85
Agency CMOs	38.62
Agency Pass-Throughs	24.01
Cash & Cash Equivalents	1.83
ETFs	0.05
Non-Agency CMBS	2.85
Non-Agency RMBS	4.36
TBAs - Long	7.04
U.S. Treasuries	5.28

» Top Holdings (%)

Fannie Mae or Freddie Mac TBA, 3%, due 03/01/2052	2.60
Fannie Mae or Freddie Mac TBA, 3.50%, due 05/01/2052	2.28
U.S. Treasury Note, 4.625%, due 11/15/2026	2.11
Fannie Mae FN FM3003, 4%, due 05/01/2049	2.05
U.S. Treasury Note, 4.625%, due 10/15/2026	2.04
Fannie Mae FN FM2972, 4%, due 12/01/2044	1.75
U.S. Treasury Note, 2.50%, due 05/31/2024	1.50
Fannie Mae or Freddie Mac TBA, 4%, due 07/01/2052	1.39
Fannie Mae Series 2013-119, Class VZ, 3%, due 10/25/2033	1.04
Fannie Mae FN FS2044, 4.50%, due 07/01/2044	1.03

» Credit Quality (%)²

Cash & Cash Equivalents	1.83
U.S. Treasuries	5.28
Agency	83.57
AAA	7.05
AA+	0.64
AA	0.38
AA-	0.15
A+	0.25
A	0.25
BBB	0.18
BBB-	0.41

» Derivatives Usage (%)

Bond Futures - Net	-8.77
Options on Bond Futures - Net	-0.15
Options on Interest Rate Futures -Net	0.00
TBAs - Short	-2.02

¹A measure of a security's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a security's price given a change in yield.

²The ratings are by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, DBRS, Inc., Kroll Bond Rating Agency, Inc. or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest rating is used. A credit rating is an assessment provided by a NRSRO, of the creditworthiness of an issuer with respect to debt obligations. Ratings are measured on a scale that generally ranges from AAA (highest) to D (lowest). Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the fund, and not to the fund or its shares. U.S. Agency and U.S. Agency mortgage-backed securities appear under "Agency". Credit ratings are subject to change.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit www.ftportfolios.com to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Asset-backed securities are a type of debt security and are generally not backed by the full faith and credit of the U.S. government and are subject to the risk of default on the underlying asset or loan, particularly during periods of economic downturn.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

A fund may be subject to the risk that a counterparty will not fulfill its obligations which may result in significant financial loss to a fund.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

The use of derivatives instruments involves different and possibly greater risks than investing directly in securities including counterparty risk, valuation risk, volatility risk, and liquidity risk. Further, losses because of adverse movements in the price or value of the underlying asset, index or rate may be magnified by certain features of the derivatives.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

The risk of a position in a futures contract may be very large compared to the relatively low level of margin a fund is required to deposit and a relatively small price movement in a futures contract may result in immediate and substantial loss relative to the size of margin deposit.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

The yield on an interest-only security is extremely sensitive to the rate of principal payments on the underlying mortgage assets and a rapid payment rate may have an adverse effect on a fund's yield to maturity from these securities. Conversely, principal-only securities tend to decline in value if prepayments are slower than anticipated.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations Continued

Inverse floating rate securities are a type of debt instrument that has a coupon rate that varies inversely with a benchmark rate. Inverse floaters create effective leverage and will typically be more volatile and involve greater risk than the fixed rate municipal bonds underlying the inverse floaters.

To the extent a fund invests in floating or variable rate obligations that use the London Interbank Offered Rate ("LIBOR") as a reference interest rate, it is subject to LIBOR Risk. LIBOR has ceased to be made available as a reference rate and there is no assurance that any alternative reference rate, including the Secured Overnight Financing Rate ("SOFR"), will be similar to or produce the same value or economic equivalence as LIBOR. The unavailability or replacement of LIBOR may affect the value, liquidity or return on certain fund investments and may result in costs incurred in connection with closing out positions and entering into new trades. Any potential effects of the transition away from LIBOR on a fund or on certain instruments in which a fund invests is difficult to predict and could result in losses to the fund.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Mortgage-related securities are more susceptible to adverse economic, political or regulatory events that affect the value of real estate.

There are no government or agency guarantees of payments in securities offered by non-government issuers, therefore they are subject to the credit risk of the issuer. Non-agency securities often trade "over-the-counter" and there may be a limited market for them making them difficult to value.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The prices of options are volatile and the effective use of options depends on a fund's ability to terminate option positions at times deemed desirable to do so. There is no assurance that a fund will be able to effect closing transactions at any particular time or at an acceptable price.

High portfolio turnover may result in higher levels of transaction costs and may generate greater tax liabilities for shareholders.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

A fund may be unable to sell a restricted security on short notice or only sell them at a price below current value.

Short selling creates special risks which could result in increased gains or losses and volatility of returns. Because losses on short sales arise from increases in the value of the security sold short, such losses are theoretically unlimited.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

The purchase of securities on a when-issued, TBA ("to be announced"), delayed delivery or forward commitment basis may give rise to investment leverage and increase a fund's volatility and exposure to default.

Zero coupon bonds do not pay interest on a current basis, they may be highly volatile, and they do not produce cash flow. A fund could be forced to liquidate zero coupon bond securities at an inopportune time to generate cash to distribute to shareholders as required by tax laws.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA 1-5 year US Treasury & Agency Index** measures the performance of US dollar denominated US Treasury and non-subordinated US agency debt.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「P P M（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではなく、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp